

「日本の大人」 作・柴幸男

本作品は、あいちトリエンナーレ2013の委嘱作品として執筆されました。

【登場人物】

男子 おくだなおと、小学六年生、学級代表
妹 おくだともこ、なおとの妹
男 くまのふうたろう、小学二十六年生
女子 まるやまあいこ、なおとの同級生、学級代表
先生 なおとのクラスを受け持つ先生
母親 なおと、と、ともこのお母さん

【舞台について】

舞台は、通学路、教室、部屋、まち、などに移り変わる。
しかし、強くイメージされるのは、学校。
通学路、廊下、教室、運動場、体育館などがイメージの中枢になる。
客席に相對した、プロセニアム舞台。しかし、袖はない。
舞台美術のイメージは、少し、不思議な、教室。白？ 黒？
少し、リッチな床。もしかしたらリングのように高さがあるかも。
また、組み立て式の教室のようなイメージもある。
学校用の机や椅子なども、あるだろう。
が、普通にあるものと少し様子がおかしい。

机は人が乗れるぐらい頑丈で、引き出し式ではなく、上にパカッと開いたりする感じ。
机と椅子のセットを動かして、組み合わせながら、場所を変化させたりもする。
机の中には、小さな楽器や、小道具や、懐中電灯が入っていたりするかもしれない。

小道具は舞台に埋まっている。舞台床には、小道具に合わせた穴があいている。

舞台中央には穴がある。それはタイムカプセルを埋めるための穴。
劇中、使わなくなった小道具は、その穴に入れていく。

舞台奥には横にスライドする、大きな絵日記がある。
この絵日記を使って場面の切り替えや、着替えが、行われる。

客入れ中、劇場内にはセミの声が響く。

1 卒業式

男子、妹、女子、やってくる。
男子、妹、女子はランドセルを背負っている。

男子・妹・女子 ……

遅れて、男、やってくる。
男はビニール袋を持っている。

男 ……

音楽。以下のセリフは男子、妹、女子、男で割り振って発語される。

さようなら

さようなら

さようなら

さようなら

ぼくたちは

おとなになります

わたしたちは

卒業します

おとうさん

おかあさん

先生方

在校生のみなさん

ありがとうございます

時間は、休みなく、進みます

ぼくたちは、成長しました

背が伸びました

身が肥えました

歯が生えました

屁が出ました

たくさんの出会いを経験しました

たくさんの別れを経験しました

時間は、止めどなく、ながれます

鳴きやまないセミ

溶けないかき氷

燃えつきない花火

永遠に終わらない夏休み

そんなものは、ない

「日本の大人」

「日本の大人」

みんな、おとなになった
みんな、卒業した

だけど、あいつは、ちがった
あいつだけは、ちがった

あいつは、変わらない
あいつは、働かない
あいつは、動かない
あいつは、なにもしない
あいつは、やる気がない
あいつは、でかい

おもい
くさい
せこい
やばい
間違いない

今も、目を閉じると、思い出す
あいつと、ぼくたちの、出会い

夏休み、は終わったはずなのに、まだ夏みたいだった

9月9日、月曜日、

ぼくたち、わたしたち、の前に、あいつは、あらわれた。

2 通学路

妹 にいちゃん

舞台、明るくなる。セミの鳴き声。

妹、登場。妹は、男子にちよっかいをかける。

男、何かを探して歩いている。

男子 なにすんだよ

妹 にいちゃん、そんなところで、なにしてるか

男子 なんにもしてねーよ、

妹 ともちゃんパンチ、ともちゃんキック！

男子 お前、ほんとガキだな、

妹 ともちゃん！ ガキじゃない！

男子 やめろって、ちこくするだろ、

妹 ともちゃん、ガキじゃない！

男子 お前、いい加減にしる！（妹に制裁）

妹 ごめんなさい、ごめんなさい

3 出会い

二人、男にぶつかる。

男子 あ、
男 ……
男子 すいません
妹 すいません

男子と妹、行こうとする。

男 あ、待って！
男子・妹 え、
男 西小の子、だよね、
男子 え、
男 西小の子でしょ、そうでしょ、
男子 え、あ、
男 よかったー、おじさん、道に迷っちゃってさ、
男子 はあ、
男 一緒に行っていい？
男子・妹 え！
男 今から、行くんでしょ、西小学校、よかったー、こっち？ よし、じゃあ、行こう！

男だけ、歩いて行く。

男子・妹 ……

男、戻ってくる。

男 ちよつとちよつとちよつと、あれ？ どうしたの？ 行かないの？
男子 ……行きません
男 え！ なんで？
男子 ……西小、じゃないから、
男 ええ、ちがうの？
男子 ちがう、よな、な！
妹 ちがう！ ちがう！
男 え、じゃあ、何小？
男子 (同時に) ……南小、
妹 (同時に) ……北小、
男 え？
男子・妹 (あわわわわわ)
男子 北！ 北小！
妹 北小！
男子 おれたち、北小だから西小には行きません！
妹 行きません！
男 え、じゃあ、西小学校の場所、どこか知ってる？
男子・妹 え(どうするか、もめる)
男 え？
男子 あっち、
男 あっち？

「日本の大人」

「日本の大人」

男子 あっちいって、そっちいって、こっちいって、あっち！
男 え？
男子・妹 あっちいって、そっちいって、こっちいって、あっち！
男 ……ああ、そう、ありがとう、コーヒーいる？
男子 いない
男 じゃあ、ありがとね、……あっちか、

男、去る。

男子・妹 ……逃げる！

男子と妹、ダッシュ。のち、止まって、ふり返り、

男子・妹 ……やべー！

男子 なにあのおっさん、なにあのおっさん、

妹 やばかった！ ともちゃん、やられるところだった！

男子 あいつ、あれだな、絶対、あれだ、へんたい、

妹 へんたいでたー！

男子 へんたいきたー！ やべー！

妹 にやー、

男子 かんいっばつだったな！

妹 ともちゃん、死ぬところだった！

4 20年後

ふたり、会話を続けながら、自然にランドセルを脱ぐ。

男子は木にかけて、妹はそのへんに。

妹、床からメガネを取り出し装着。

男子、その場に寝そべる。

いつのまにか時間が経っている。ここは男子と妹の家らしい。

男子 いやー、あれはやばかったー！

妹 まじで、まじで、やばかった！

男子 おれ、まじで、誘拐されるかと思ったもん、

妹 あたしも人生終わったと思ったよ、

男子 お前、泣いてなかった？

妹 そりゃ泣くよ、

男子 鼻水、だから出して、

妹 もうやめてよ、昔の話でしょ、

男子 なあ、

妹 うん

男子 なあ、鼻水だらだら、

妹 うん、

男子 へへへ、

妹 ねえ、

男子 え、

妹 あたし、もう仕事行かないといけないんだけど、

男子 うん、

妹 だからね、いつまでもお兄ちゃんの昔話につきあつてらんないの、
男子 あ、そう、
妹 食器、洗つといてよ
男子 仕事って夏休みでしょ
妹 夏休みでも色々あるの
男子 いいよなー、学校の先生は、大人なのに夏休みがあつて
妹 お兄ちゃんこそ、ずっと夏休み、みたいなもんじゃん
男子 そんなことねーよ、俺だって、色々あんだよ、
妹 なに、
男子 あまちゃん（とか）見るとか、

5 まるやまさん

女子 おはよー、
男子 あ、おはよ、

小学生の女子、やって来て、自分の机と椅子を置きはじめる。
女子には、ここが教室、男子が小学生に見えているらしい。

妹 あ、お兄ちゃん、
男子 なに、
妹 これ、
男子 なにこれ、

妹、一枚のはがきを持ってくる。

妹 まるやまって人から？
男子 まるやま？
女子 ちよっと、おくだくん、
妹 なんか、小学校とのき、お兄ちゃんと、同じクラスだったという人、
男子 え、わかんない

女子、床から黒板消しを取り出して、

女子 おくだくん、黒板消すの手伝ってよ、
妹 なんか、学級代表、いっしょにやってたって、
男子 あ！
妹 あ、わかった？
女子 おくだくん、話してないで、手伝ってよ、
男子 （女子に）わかったわかった、（妹に）いたいた、まるやまさん、
妹 その人が、なんかお兄ちゃんの連絡先、知りたいって、
男子 え、なんで、
妹 知りません、だから、ちゃんと返事しときなよ、
男子 わかったよ、っってお前、勝手に読むなよ！
妹 ほったらかしにしとくのが悪いんでしょ、
男子 はいはい、
妹 お兄ちゃん！
女子 おくだくん！

男子 (ふたりに) なに、
妹 食器、洗ってよ
男子 わかったたよ！
妹 行ってきます、
男子 行ってらっしゃい
女子 もう、おくだくん！

6 教室

男子 (女子に) わかったって！

男子、立ち上がり動きだす。小学生に戻ったらしい。
教室。セミの声が大きくなる。

女子 黒板！

男子 はいはい、

男子と女子、黒板を消す。その後、舞台の穴に黒板消しを捨てる。
以降、使わなくなった小道具は穴の中へ。

女子 もー、なんの話してたの、
男子 おしえねーし、
女子 どーせ、おぼけが出たとか、そんなんでしょ、
男子 ちげーよ、へんたいだよ、
女子 へんたい？
男子 これ以上は、言えないな、
女子 あっそ、
男子 え、
女子 あ、ねえ、ねえ、おくだくん、知ってる？
男子 なんだよ、
女子 今日、転校生、来るって
男子 え、まじで？
女子 まじで、うちのクラス、
男子 え、ほんとに？
女子 うん、だって、先生、言ってたもん、
男子 見たの？
女子 見てない
男子 え、男？ 女？
女子 わかんない
男子 なんだよ、
女子 え、なに、おくだくん、女子がいいの？
男子 は、ちげーよ、男の方がぜってーいいし
女子 えー、じゃあ、かける？
男子 いいよ、じゃあ、おとこに100円、
女子 じゃあ、あたしは女子に120円、
男子 じゃあ、おれはおとこに125円、
女子 せこいな、

チャイムの音。

男子 あ、

二人、席に着く。

7 先生

先生、やってくる。

先生は、劇場全体を教室として、語る。

男子・女子 起立、礼、着席

先生 おはようございます

男子・女子 おはようございます

男子 先生、先生、

先生 え、

男子 今日、転校生来るって本当ですか！

先生 え、

男子・女子 やっぱり！ 転校生きたー！

先生 しずかに、しずかに、

男子 え、男ですか、女ですか、

女子 あ、おくだくんズルい！

男子 先生、教えて！

先生 お口はチャック！

男子・女子 ……

先生 ……みんなは、大人って、どんな人だと思う？

男子・女子 え、

先生 おくだくん、

男子 はい、

先生 おくだくんは、大人って、どんな人だと思う？

男子 20歳以上の人？

先生 うん、それも、正解、でも先生は大人って年齢じゃないと思う

男子・女子 ……

先生 誰かを思いやって、行動できる人が、大人だって先生、思うの。そういう意味で言ったら、ここにいるみんなは、もう、ほとんど大人なんじゃないかな、どうかな！ おくだくん、まるやまさん、どうかな！

男子・女子 はい、

先生 うん！ ふたりが学級代表で先生うれしい！ そして、みんなが生徒でわたしうれしい！ さて、ほとんど大人のみんななら、うすうす勘づいてると思うけどそうです！ 今日からこのクラスに新しい友だちがやってきます！

男子・女子 おっしやー！

先生 はい！ じゃあ、入ってきて！

8 転校生

男、入ってくる。

男子・女子 ……

男、立ちなおり、

男 えー、今日から、みなさんと一緒に過ごすことになりました、くまのふうたろう、齡32、よろしく
お願いします

男子・女子 (絶句)

男 (男子に気がついて) あれ?

女子 (え? 知り合い?)

男子 (気まずい)

先生 はい! では、転校生に、なにか質問のある人いますか?

男子 (……質問、なんか質問して)

女子 (なんで、あたしが、)

男子 (誰も、質問しなかったら気まずいだろ)

女子 (なに、なに聞いたらしいの)

男子 (なんでもいい、なんでもいいから)

女子 (……はい、)

先生 はい! まるやまさん!

女子 (……好きな食べ物はなんですか?)

男子 (もっとマシなこと聞けよ!)

女子 (しょうがないでしょ!)

男 好きな食べ物? 好きな食べ物ねー、……つくね(とか)

間。

先生 はい! 他に質問ある人!

女子 (……今度は、おくだくん聞いてよ)

男子 (え、おれ?)

女子 (あたし、聞いたじゃん)

男子 (え、なに、なにを、)

女子 (しらない、しらない)

男子 はい、

先生 はい! おくだくん!

男子 (……嫌いな食べ物はなんですか?)

女子 (なにそれ!)

男子 (うるさい!)

男 嫌いな食べ物? 嫌いな食べ物かー、えっとねー、……なまこ(とか)

男子 ……

先生 ……ぬめぬめだもんねー(とか)

男 先生、

先生 はい!

男 そろそろ座ってもいいですか、ちょっと二日酔い気味で、

先生 あ、すいません、えっと、じゃあ、おくだくんとまるやまさんの後ろが空いているから、そこで、

男子 え!

男 よるしくね、

男、丸椅子(?)をふたりの間に置いて、座る。

「日本の大人」

先生 はい、では、みなさん、授業はじめましょう、教科書出して、
男 (ビニール袋をガサガサ、何かを取り出して、飲む)

「日本の大人」

男子・女子 ……
先生 では、今日は、『夏目漱石、吾輩は猫である』（とか）、おくだくん
男子 はい、
先生 読んでもらえますか
男子 はい、「吾輩は猫である。名前はまだない……」（とか）
男 （飲み終えて）うわ！ キヤベジンかと思ったらイソジンかよ！ やべ、間違えて飲んじゃった、うわ、気持ち悪い、どうしよう、うわ、おえ、やば、おえ、おえ、おえ、あ、先生、先生、先生！
先生 どうしました、くまの、さん、
男 ちょっと吐きそうです、
先生 え！
男 保健室行ってもいいですか、
先生 じゃ、じゃあ案内します、みなさん、ちょっと自習しててください、
男 悪いね、
男子・女子 ……

男と先生、出て行く。

男子・女子 ……なにあれ、なにあれ、なにあれ！
女子 え、ちょっと、え、どーゆーこと？
男子 わかんない、わかんない
女子 え、おじさん！
男子 おっさん、おっさんだった！
女子 え、転校生なの？
男子 えー！ 意味わかんない、意味わかんない！
女子 というか、おくだくん、なにあの質問、

9 再会

男子 え、
女子 嫌いな食べ物ってやつ、
男子 あ、125円！
女子 え、
男子 125円ちょうだい、
女子 なに125円って、
男子 約束したでしょ、
女子 約束？
男子 したじゃん、約束
女子 え、そんな約束したっけ、はてな
男子 え、なに、とぼける気ですか、まる
女子 本当にわかんないんだってば、ビックリマーク
男子 あ、ずるい、そしてせこい、ビックリマーク、そして驚いた顔の絵文字
女子 うわ、絵文字とか使うんだ、てんてん
男子 え、やっぱりまずかったかな、
女子 だって、わたしたちもう32でしょ、にっこり絵文字
男子 自分だっけってつかってるじゃん、びっくりまーく

というわけで、いつのまにか会話はメール（ライン？）になっていた。
またしても男子はぐるぐる、携帯を打っている。

「日本の大人」

女子 ねえ、おくだくん、ヒマな日ある、はてな
男子 いつでもヒマだよ、まる
女子 じゃあ、あした、飲みに行きませんか、はてな
男子 え、いいけど、まる
女子 ちよっと、相談があつて、てんでん
男子 え、なに、はてな
女子 ちよっと、てんでん
男子 なんだる、はてな
女子 じゃあ、明日、
男子 はいよ、

男子と女子、出会う。そこは、居酒屋になる。

男子・女子 久しぶりー！

男子 かわってない！

女子 ふけた！

10 居酒屋

男子と女子、机から、ビールを出す。

女子・男子 カンパーイ

女子 やっぱり夏はビールでしょ、

男子 間違いない、

女子 ほんと、久しぶりだね

男子 卒業式以来だから、

女子 ちよっと、20年！

男子 うわー！

女子 おくだくん、今、なにやってるの？

男子 え、なんにも、

女子 え？

男子 で、相談ってなに？

女子 ああ、だからね、今年あたりどうかなって、

男子 え、なにが？

女子 同窓会、

男子 同窓会？

女子 どうかな？

男子 え、いいじゃん！

女子 ほんとに？

男子 やるうよ、

女子 よかった、

男子 あ、でも、どうする？

女子 え、どうするって？

男子 その、ほら、あれ、呼ぶ？

女子 え？ 先生？

男子 先生じゃなくて、ほら、だから、くまの、さん、
女子 え、だれ？

男子 え？
女子 え？
男子 いや、だから、うちのクラスに転校してきた、くまの、ぶーさん、
女子 え、だれ、それ、

突然のチャイム。

男子 え？

先生、やってくる。

先生 おくたくん、まるやまさん、ちょっといい？
男子・女子 はい
先生 ちょっと、

小学生に戻ったらしい。
先生のとを、男子と女子、ついていく。

11 学級代表

三人、廊下を歩きながら話をしているようだ。

先生 学級代表として、ふたりにお話があります
男子・女子 はい
先生 ふたりとも、もうわかったとおもいますが、くまのさんは、32才の、小学二十六年生です、
男子・女子 え！
先生 たしかに、みんなとすこしちがうかもしれませんが
男子・女子 すこし、
先生 くまのさんは、色々な学校を転校、ううん、正確に言うと、追い出されてきました。前の学校では、
かげで、くまのプーさんというあだ名までつけられていたそうです、
男子・女子 ……
先生 くまのさんが仲間はずれにならないようにしてあげてほしいの、ふたりの班にいれてあげてほしいの、
男子・女子 ……
先生 どう？ なかよくできそう？
男子・女子 ……はい、
先生 ありがとう、ふたりとも、立派な、大人ですね、よろしくたのんますよ、
男子・女子 ……

先生、どっか行く。

12 掃除の時間

夕方の教室。ひぐらしが鳴く(?)。
男子と女子、机とイスを片付け、床から箒とちりとりを取り出し掃除をしながら、

女子 どうしよう、
男子 どうしようだったって

「日本の大人」

女子 あんな人と、どうやってなかよくしたらいいのか、わかんないよ
男子 まじついてねー、なんで、うちのクラスなんだよ、3組いけよ、
女子 プーさんと、なかよくとか、むりだよ
男子 おい、泣くなよ
女子 おくたくん、プーさんとなかよくしてよ、
男子 なんてだよ、
女子 だって男がいいって言ってたじゃん、男だったじゃん、
男子 男だったけど、思ってた男と違うし、
女子 でも、男じゃん！
男子 男だけど、おじさんだから！
女子 え、32さいって、あんな、おじさんなの？
男子 わかんない、
女子 うちのお父さん、あんなじゃないもん！
男子 それは、わかんないけど、
女子 あ、……ごめん、
男子 いいよ、べつに、

13 放課後の三人

男、やってくる。

男 あーよく寝た、寝過ぎて、逆につかれちゃった、あはは、
男子・女子 ……
男 あれ、おふたりさん、デート？ いいね、
女子 ちがいます！
男 え、じゃあ、なにしてるの
女子 そうじ、
男 あ、もう、そんな時間か、
女子 ……
男 ごくろうさん、

男、何をするでもなく、ぼんやりとしている。

女子 ちょっと、どういうこと、
男子 え、
女子 そうじ、しないの？
男子 あ、そうか、
女子 そうか、じゃないでしょ、
男子 いや、違和感なかったから、
女子 え、なんで？ おとなだから？
男子 先生も、掃除しないし
女子 生徒じゃん、
男子 そうだけど
女子 プーさんだって、おんなじ班なんだよ
男子 おい、
女子 ちょっとあたし許せない、あたしの中の女子の血が、そうじしない男子を許せない、ねえ、言ってよ
男子 え、
女子 ほら、お前、言ってこいよ、

「日本の大人」

男子 え、ちょっと、押さないで、押さないで、

男 ん、どうした？

男子 あの、あの、

男 なに、

男子 あの、プー、くまの、さん、僕らと同じ班になったんで、

男 班？

男子 あの、そうじとか、給食当番とか、おんなじ班になったんで、

男 ああ、そう、よろしくね

男、ほんやり。

女子 だめじゃん！

男子 だって！

女子 もういい、あたし、帰る！ おくだくん、あとやっといて！

男子 あ、ちょっと、待って、

男 お、けんかか？

女子 バイバイ！

男 バイバイ

女子、走って出て行く。

14 ふたりぎり

男子、気まずい。

男子 ……(おれも帰る！)

男 あ！

男子 え、

男 ちよっと、なんでウソついたの？

男子 え、

男 朝、ウソついたでしょ！

男子 あ、

男 おれ、あのあと、めっちゃ迷ったんだからね、

男子 ごめんなさい

男 最後の方、半泣きになったんだからね、

男子 ごめんなさい、

男 もうウソつかない？

男子 もう、つかないよ、

男 約束して、

男子 する、

男 じゃあ、仲直り、せんべい食べる？

男子 ありがとう

男 校長室にあったやつ、

男子 だめだよ、とってきたら、

男 遠慮すんなよ、こどもらしくない、

男子 えんりよじゃなくて、

男 はやく食べて、証拠隠滅、先生にみつかっちゃうから、はやく、

男子、しょうがなく、せんべいを食べる。

男子 まずい

男 まず

男子 しけってる

男 めれせんべいだと思って食べよう

男子 え、ほんとに、小学生なの、

男 そうだよ

男子 え、なんで？

男 なんて？

男子 なにしにきたの、勉強？

男 ちがうちがう、勉強きらいだもんおれ、

男子 え、じゃあ、なににきたの？

男 なんにも

男子 え、

男 おれはね、なんにもしない、がしたいの

男子 は？

男 なんにもしないで、ただ生きていきたいの！

男子 なにそれ、

男 夏休みが、ずーっと続けばいいのって思ったことない？

男子 え、

男 一回ぐらい、あるでしょ、

男子 ある、けど

男 それを、実現させたのが、俺！

男子 (絶句)

男 ほら、見て、

男子 え、

男 今日の夕焼け、いい色してない？

男子

男 赤色がさ、だんだん黄色になって、青色になって、こうやって夜になってくんだなあ、

男子 ……、

男 おれ、あの色が大好きでさ、毎日、眺めてるんだ、

男子 ……

男 おれは、こうやって、ただのんびり空を眺めて、生きていきたいんだ！

男子 いや、それは、無理でしょ、

男 え、無理なの？

男子 だって、働かなきゃ生きていけないじゃん、

男 働いてないじゃん、

男子 いや、こどもだから、

男 じゃあ、おれも、こども、

男子 こどもかよ、

男 こどもだよ、

男子 おとなでしょ、

男 こどもだよ、

男子 こどもじゃねーじゃん！

男 こどもです。小学生だから。小学生はこどもだから。おれはこどもなんです。

男子 そんなの屁理屈だよ

男 屁理屈も理屈です

「日本の大人」

男子 でも、でも！ いつかはこどもおとなになんないといけないから！
男 なにムキになってんの？
男子 なってないし
男 なってんじゃん
男子 なってないし、いつかはおとなになんないといけないから！ 残念でした！
男 誰が決めたの？
男子 常識です！

男 誰が決めたの？
男子 世界の常識です

男 いつ、誰が、どこで、何時、何分、何秒、地球が何回まわったときに、決めたんですか！

男子 こどもかよ！

男 こどもだよ、

男子 おとなだろ！

男 おまえこそおとなかよ！

男子 こどもだよ！

男 じゃあ、おとなみたいなこと言っなよ、

男子 おとなになれよ！

男 こどもでいさせてよ

男子 わがまま言っなよ

男 こどもでいたいんだよ！

男子 わがまま言っなよ

男 なにムキになってんの？

男子 なってないし！

男 なってんじゃん！

男子 もうかえる！

男 かえれよ！

男子 おれもかえるよ！

男 おれもかえれよ！

男子 またあした！

男 またあした！

男子 ……またあした！

男と男子、出て行く。

15 日記

舞台には誰もいなくなる。

録音された声流れる／後ろで誰かがセリフを言う／男子がマイク（埋まっている）を持ち喋る。

その後、日記を書きながら男子、登場する。

男子 ……、9月9日、月曜日、今日、起こったことを、僕は、一生、忘れない。たしかに、僕は、あのとき、ムキになっていたのかもしれない。でも、なんで、じぶんが、ムキになったのか、自分でも、よくわからない。本当は、ムキになっていたのに、ムキになってないと言ってしまったから、やっぱり、僕も、まだ子供なのかもしれない、と、思った、

16 帰宅

妹 なにそれ？
男子 わぁ！

いつのまにか、妹が帰ってきていた。ランドセルを背負っている。
男子、思わず、ノートを隠す。ここはふたりの家らしい。

妹 にーちゃん、ただいま、
兄 おかえり、
妹 今の何、今の何！
男子 なんでもねーよ、
妹 エロ本！
男子 ちげーよ！ あっち行けよ！
妹 言ってる、言ってる、かーちゃんに言ってる
男子 あっち行かないとこうだぞ！
妹 わー！

妹、行ってしまおう。

17 電話

男子、再び日記を書こうとする。
と急に、電話が鳴る。プルルルル。

男子 はい、おくだですけど、

電話は、母親からだった。

母親 ああ、なおくん、いた、
男子 今、帰ったところ、
母親 おかえり、何してたの？
男子 宿題、やってた、
母親 何か、変わったことはあった？
男子 ……
母親 どうかした？
男子 ううん、なんでもない

妹、やってくる。

妹 かーちゃん？ かーちゃん！
母親 ともちゃんは？
男子 いまこっち来た
妹 かわって！ かわって！
男子 ほら
妹 かーちゃん！
母親 ともちゃん、ちゃんとお手伝いしてる？
妹 します！
母親 なおくんの言うこと、ちゃんと聞いている？
妹 聞きます！

「日本の大人」

母親 手洗い、うがいはした？
妹 してません！
母親 じゃあ、今すぐしておいで、
妹 してきます！

妹、男子に受話器を渡して、出て行く。

男子 もしもし、
母親 ハンバーグ、冷蔵庫に入れといたけどわかった？
男子 うん
母親 あとは焼くだけなんだけど、だいじょうぶ？
男子 だいじょうぶ、
母親 火には気をつけてね
男子 わかってる、
母親 じゃあ、何かあったら連絡して
男子 はい、
母親 ちゃんと、戸締りして、寝るんだよ
男子 はいはい
母親 なおくん
男子 なに
母親 ありがとう、
男子 じゃあね

電話、切れる。

男子 ……

18 翌朝

女子 おはよー

女子、入ってくる。

チャイム、きんこーんかんこーん。セミの声。教室になる。

男子 あ、おはよ、
女子 ちよっと、おくだくん、聞いてよ！
男子 え、
女子 ひどいんだよ！ ほんと、信じらんない！
男子 え、なにが？
女子 これはクラス全体の問題だと思う！ おくだくんもそう思うでしょ！
男子 だから、なにが！
女子 だから、プーさん！
男子 くまのさんがどうかしたの？
女子 どうかしたのじゃないよ！ ほら、
男子 え、

イガグリ頭の男子「たもつ」登場。無駄に効果音ババーン？（妹役の役者が演じる）

「日本の大人」

男子 たもつくん！
たもつ ……
男子 うちのクラスで飼育係をやっている、あんまり目立たないけど、気は優しい、たもつくん！
たもつ たもつだよ
男子 え、たもつくんとプーさんがどうかしたの？
女子 ほんとひどいんだから！ ね！
たもつ んぐ、
女子 たもつくん！ 自分で話せる？
たもつ お、おら、昨日、うちに帰ってテレビ見てただよ、そしたら、

19 たもつの回想

たもつの家。チャイムが鳴る。ピンポーン。照明、変化？

たもつ だ、だれ、だろう
男 たもつくーん、あそぼー、
たもつ ちよつと待ってける、
男 たもつくん、あそぼ
たもつ く、くまの、さん！（ドアを閉めようとする）
男 たもつくん、たもつくん（ドアにはさまる）
たもつ 閉まらないよ、体が大きくて玄関が閉まらないよ、
男 ふん！
たもつ ああ！（ドアが吹っ飛んだ？）
男 たもつくん、さあ、一緒に遊ぼうか、
たもつ あ、いや、おで、進研ゼミやらなぎや、
男 いいよいいよ、おれ、勝手に遊んでるから、
たもつ え、
男 おじゃまします
たもつ 待ってける、おらんち、もうすぐ晩御飯だから、
男 え、それは悪いね、いただきます、
たもつ え！
男 たもつくん！ これ、ドンペリ？（とか）
たもつ あ、でも、それはお父さんのだから、
男 いただきます
たもつ くまのさん！
男 いやー、もう動けません、というわけで、今日は、たもつくんの部屋に泊まるね
たもつ え！
男 おかまいなく、おかまいなく、おやすみなさい、ぐー、
たもつ ……

回想、おわり。教室。ゆっくり照明、戻る？

たもつ 次の日の朝、くまのさんは、どんだけ起こしても、ずんども目が覚めんかった、
男子・女子 ……
たもつ だから、みんなも戸締りには気をつけてける、

たもつ、出て行く。

男は舞台隅で寝たまま。

男子 たもつくん、大変だったね、
 女子 ちよっとおくだくん！ ひとごとだと思ってるでしょ！
 男子 いや、そんなことないけど
 女子 プーさんは、そうやってクラスひとりひとりの家を回って、生きてるんだよ！
 男子 え！
 女子 やまだくんも、たなかさんも、みっちゃんも（とか）、みんな被害にあってるんだよ、
 男子 ほんとに？
 女子 これはクラス全体の問題だと思う
 男子 そうだね、
 女子 どうする？
 男子 え、
 女子 おくだくんは、どうしたらいいと思う？
 男子 え、
 女子 あたしばかりじゃん、さっきから喋ってるの、おくだくんもちよっとは、考えてよ
 男子 ……くまのさんの、
 女子 ぶーさんの？
 男子 弱点を探す
 女子 どうやって？
 男子 え、……くまのさんの、
 女子 ぶーさんの？
 男子 観察日記をつける
 女子 ……
 男子 ……
 女子 それだ！
 男子 え！

音楽。照明変化。

21 観察日記

男、起きる。そして、おもむるに動き出す。

男子と女子、その様子を絵日記に書きつけながら、男の後を追う。

女子 ぶーさんの観察日記その一、一時間目、がはじまるやいなや、ムーンウォークで保健室へ直行、両耳に体温計を刺して、寝た！

男子 その二、家庭科実習、まるで手伝う気配がない、仕事がないほうへ、ないほうへ、たくみに移動すること合気道の達人の如し、各テーブルから料理酒をあつめて、飲んだ！

女子 その三、理科の実験、不審な動き、手が小刻みに振るえている、アルコールランプを手に取り、じっと見つめて、飲んだ！ 飲んだ！ 吐いた！

男子 その四、給食、日本むかしばなしみたいいな大盛り、ほとんど噛まずに飲み込んだ、だけど、さっきからにんじんだけ全然、食べてない。あ、人参をつまんだ、そして、投げた！

男子・女子 その五、放課後、屋上でひとり、佇んでいる、くまのさん、夕日を眺めている、目には、涙？
もしかして、なにか、くまのさんにも悩みが、あくびか！ そのあと、校門を通り抜けようとしたその瞬間、おもむるに立ち止まった！

音楽、カットアウト。

男 (おなら)

男、行ってしまおう。

22 観察結果

ひぐらしが鳴き始める。

男子 ……ダメだ

女子 ダメだね

男子 まさかこんなにダメとは思わなかった

女子 こんなにダメな人がいるなんてわたし知らなかった

男子 うん、

女子 もう、いいんじゃない、

男子 え、

女子 もう、ほっとこう、

男子 え、でも、

女子 みんなには、プーさんが来ても絶対にドアを開けないでって言おう、

男子 うん、

女子 ほっとくのが一番だよ、わたしたちだってそんなにヒマじゃないし

男子 そうだけど、

女子 だって、3月になったらわたしたち卒業でしょ、

男子 うん、

女子 じゃあ、ほっとこうよ

男子 でも、ほっといたら、いつかまた誰かが、同じ目に、

女子 でも、それは、その人たちが考えればいいことですよ、

男子 ……でも、くまのさんは？

女子 え？

男子 くまのさんは、ずっと小学生で、どうなるの？

女子 そんなの、わたしたちには、関係ないじゃん

男子 ……

女子 もう帰る、あたし、塾に行かなきゃ、

男子 ……

女子 おくだくん、帰らないの？

男子 帰るよ

女子 通学路、こっちでしょ、

男子 うん、

女子 行かないの？

男子 行くよ、

女子 じゃあね、バイバイ

男子 ……

女子、出て行く。

男子 ……！

男子、急に走り始める。

男子 待って！ ちょっと待って！ 待って！ 待って！ くまのさん！

男、出てくる。

男 え、

男子 くまのさん、あの、う、うち、遊びに来ない？

男 ……

23 帰宅

妹、帰ってくる。そこはもう男子の家。

妹 にーちゃん、ただいまー

男子 あ、……おかえり、

男 おかえり

妹 にやー！ ヘンタイ！ ヘンタイでたー！

妹、走って逃げる。追う、男子と男。

男子 待って、待って、とここ、待って！

妹 にやー！ 110番！ 110番！ 110番！

男 え！ 110はやめよう！

男子 待って、聞いて、聞いて！ 同級生！ 同級生だから！

妹 ……同級生？

男子・男 そうそう

妹 ……友達？

男子・男 いや、

妹 110番！

男子 友達！ 友達！

男 友達！ 遊びに来ただけだから！

妹 ……ほんとに？

男ほんとに、

男子 ね、だから電話返して、

妹 ……

男子 えっと、じゃあ、何して、遊ぼう！

男 いつもふたりで、何して遊んでんの？

男子 えっと、なにしてるっけ、

妹 ダストシューター、

男子 そう、ダストシューター！

男 なにそれ！ 面白そう！

男子 5秒数える間に、相手より多くのダストを集めて、ダストボックスにシュートした方の勝ち、

「日本の大人」

「日本の大人」

男 すっげ、ダストってなに？
男子 ゴミ
男 ダストボックスは？
男子 ゴミ箱
男 わかった！
男子 じゃあ、くまのさんと、ともこ、の勝負ね
妹 ええ
男 負けないぞ！
妹 ひ！
男子 よーい、スタート！
男 うおおおおお！
妹 もそもそ
男子 1、2、3、4、5、しゅーりょー！
男 どうだ！
男子 くまのさんの勝ち！
男 やったー！ はじめてなのに勝っちゃったって、これ掃除じゃねーか！
男子・妹 え、
男 ……掃除やらせないでよ、
男子 あ、ごめん、
男 ファミコンとか、マンガとかないの？
男子 え、あ、えっと……、
男 え、ないの？ほんとに？
男子 ないよ、
妹 ない、
男 え、なんで、
男子 別に、欲しいと思ったことないから
男 ごめん、おれ、もう帰る！
男子 あ、待って、待って、
男 え、
男子 じゃあ、ごはん！ 今から、晩御飯にしよう！
男 晩ごはん？
男子 晩ごはん
男 おかずは？
男子 え、……からあげ
妹 からあげ？
男子 からあげ、
妹 からあげ？
男・妹 からあげ？
男子 ……
男・妹 からあげ！ やった！ やった！（狂喜乱舞）
男子 うん、じゃあ、いまつくってくるから、ちよっと待ってて！
妹 ともちゃんも手伝う！
男子 いい！ くまのさんと遊んでて！
妹 え！

男子、日記を持って出て行く。

24 妹と二人きり

「日本の大人」

妹 ……
男 あれ、自分でつくるの？
妹 そうだよ
男 ひとりで？
妹 ともちゃんも手伝うよ！
男 あ、そう、
妹 ガキじゃないもん！
男 はー、なんか疲れちゃった、
妹 かーちゃんが仕事るときはいつもそう
男 かーちゃん、何してんの？
妹 看護婦
男 え、看護婦？ ナース？ いいねー
妹 いいだろ
男 とーちゃんは？
妹 とーちゃんは、いない、
男 え、
妹 どっかいった、
男 どっかって、どこ？
妹 知らない、ともちゃん、おぼえてない、気がついていたらいなかった、
男 なにそれ、
妹 働かないで、お酒ばっか飲んでたって
男 へえ、
妹 それで、ぶらっとどっかいったって
男 俺みたいなやつだな
妹 おっさんもそーなの？
男 おれは一応、小学生やってるから、
妹 小学生？
男 そう、小学26年生、
妹 なんて、にーちゃんと仲良くなったの？
男 わかんない
妹 え、
男 わかんないんだよなー、にーちゃん変わってんなー、
妹 変わってないもん、いーにーちゃんだもん
男子 (声のみ)ともこー、くまのさーん、
男・妹 からあげ！

妹、男、出て行く。

25 就寝

誰もいない時間。静か。男、ゆっくりと出てくる。

男 ぐふふ

男の様子がおかしい。

男 くまの三等兵、ただいま帰還しました！(とかなんとか)

男、酔っ払っているようだ。

男子 くまのさん、くまのさん、だいじょうぶ、

男子、出てくる。

男子 おくだくん、ここどこ？

男子 うち、だよ、

男 ああ、そっか、おくだくん、ビールおかわり！

男子 もうないよ、

男 えー、

男子 飲み過ぎだよ、だいじょうぶ？

男 だいじょうぶ、だいじょうぶ、ともちゃん！ ともちゃんは？

男子 もう寝たよ、

男 え、いま、何時

男 もう12時だよ、俺も眠いよ、

男 じゃあ、俺も、寝る！

男子 くまのさん、歯磨きしなくていいの？

男 いいのいいの、おやすみ

男子 おやすみ、

問。男子、男のビニール袋をのぞく。

男 ……おくだくん、

男子 え！

男 おくだくん

男子 え、なに、

男 君はいいやつだな、

男子 ……なに、急に、

男 おれ、はじめてだよ、遊びに誘われたの、

男子 そうだったんだ、

男 ありがとう、

男子 ……いや、

男 友達だな

男子 え、

男 俺たち、

男子 うん、……あのさ、じゃあ、ちょっと聞いてもいい？

男 だいじょうぶ、マイ・フレンド、

男子 ちよっと、教えて欲しいことがあるんだけど、

男 なになに、

男子 どうやったたら、小学生を、ずっと続けられるの？

男 ……

男子 くまのさん？

男、急に起き上がり、

男 知りたいの？

男子 うん、
男 でも、これは、とっておきの裏ワザだから、
男子 お願い、教えて、
男 どうして、
男子 え、

男 どうして、知りたいの？

男子 ……俺も、

男 うん、

男子 俺も、くまのさん、みたいになりたいんだ、

男 え、

男子 俺も、くまのさんみたいに、なにもしないで、生きてみたいんだ、

男 ほんとに？

男子 ほんと、

男 でも、こないだは、無理って、言ったじゃん、

男子 あんときは、ムキになってたんだよ

男 そうなの？

男子 毎日、ごはんつくって、妹の面倒見て、もつ、うんざりなんだよ、

男 ちよつと、

男子 だいじょうぶ、寝てるよ、

男 でも、

男子 だから、お願い、教えて！ 小学生を続ける裏ワザ！ 友達でしょ？

問。

男 絶対に、誰にも言わないって約束する？

男子 ……する、

問。

男 ……通知表をマイナスにするんだ

男子 マイナス？

男 通知表の数がたまらなないと、小学校ってのは卒業できないんだ、だから、あえて逆の答えを書いて、通知表をマイナスにするんだ

男子 ……

男 例えば、まるばつ問題、まるばつを全部、反対に書け

男子 ……

男 作者の気持ちの反対の気持ちを書くんだ、50メートル走はよいドンでまわれ右&ダッシュ、運動場で平泳ぎ、校舎の裏で潮干狩り、夜は墓場で運動会！

男子 ……

男 そしたらマイナス100点がもらえる、それでなんやかんやあって通知表がマイナスになるんだ！ これが小学生を永遠に続ける、裏ワザだ！

男子 ……

男 びびったか！

男子 ……

男 いっぱい喋ったら眠くなっちゃった、もういいでしょ！ ねむいの！ おやすみ！

男、寝てしまおう。

男子 ……

男子、お腹に隠していた日記を取り出して、書きだす。

男子 ……わかった！ くまさんの秘密がついにわかってしまった！ 想像以上にしようもない秘密だったけど、もしかしたら本当なのかもしれない、だって誰もそんなしょうもないことやるはずがない、どうしよう、この秘密をどうしたらいいんだろう、どうするのが「大人」なんだろう、どうしよう、どうしよう、

男子、いつの間にか眠ってしまう。
暗転。

26 翌朝

妹 お兄ちゃん、お兄ちゃん、

舞台、ゆっくり明るくなる。

妹 お兄ちゃん、起きて！

男子 いたい！

男、いない。日記もなくなっている。

男子 ああ、おはよう

妹 おはようじゃないよ、もうお昼だよ

男子 あれ、くまのさんは？

妹 え、

男子 あれ、あれ、（日記を探す）

妹 なに寝ぼけてるの、

男子 ……あー、気持ち悪、

妹 また飲んでたんでしょう？

男子 お前は、くまのさんのこと、おぼえてるよな、

妹 え、だれさん、

男子 くまのさん、

妹 だれ、それ、

男子 くまのさんだよ！ 小学26年生の！

妹 夢？

男子 ちがうよ、くまのさん！ なんておぼえてないんだよ！

妹 知らないよ、そんな人、

男子 お前も、一緒に、遊んだろ！

妹 お兄ちゃん、やっぱり病院行く？

男子 なんでだよ！ なんにもしてないだろ

妹 なんにもしてないからでしょ

男子 俺はね、なんにもしない、をしてるんだよ

妹 近所からも変な目で見られてるんだよ、

男子 わかってるよ

妹 わかってないよ、いつも、ぼーっとして、

男子 だって、貯金だってまだあるし、

妹 そういう問題じゃないの、いい大人が働かないのはおかしいって言ってんの、

「日本の大人」

男子　なんでだよ、大人は働かなきゃいけないって、誰が決めたんですか、
妹　こどもかよ、
男子　おとなだよ、
妹　もう2年だよ
男子　……、
妹　シヨックだったのはわたしも一緒なんだからね、
男子　わかっているよ、わかっているから、
妹　食器！ 洗っといてよ！

妹、出て行く。

27 病院の前

女子、出てくる。花束を持っている。

女子　そう言われても、おぼえてないもんはおぼえてないもん、
男子　だってあんな事件になったのに、忘れるはずがないよ、
女子　なんか証拠とかないの？
男子　証拠って言われてもなあ、
女子　先生の前で、変なこと言わないでね、
男子　いや、でも、
女子　失礼します、

28 先生、訪問

老女になった先生、登場。ここは病院らしい。

先生　あら、どちらさま？
女子　まるやまです、先生、お久しぶりです、
先生　あらー、
男子　おくだ、なおと、です
女子　あの、わたしたち、昔、先生のクラスで学級代表をやったんですけど、
先生　ごめんなさい、もう、ほとんど目が見えないの、こっちに來てもらってもいいかしら
女子　あ、はい
先生　さわってもいい？
男子　え、あ、はい、
先生　（わりとごりごりさわる）
男子　……
先生　ああ、この頭の形は、たしかに、おくだくんね
女子　わかるんですか？
先生　適当、ごめんなさい、
男子　……
先生　ほほほ、今日はわざわざお見舞いに來てくれたの？
男子　いや、あ、はい、

机を車椅子に見立てて、男子が押してあげる？

先生　ありがとう

男子 あの、先生、くまのさんで、
女子 ちょっと、おくだくん、だから変なこと言わないでって、
先生 ほによ？
女子 あの、実は、わたしたち、同窓会をやるうと思ってる、
先生 あら、すてき、
女子 はい！
先生 たのしみですね、まあ、これは、お花？ 何のお花？
女子 あ、ひまわりです、
先生 まあ、すてき
女子 あ、じゃあ、あたし、ちょっとお花、活けてきますね、
先生 ありがとう、

女子、出て行く。

29 くまのさんの思い出

先生 ま、見えないんですけどね、
男子 あ、あの、先生、先生、
先生 はい
男子 ……くまのさんっておぼえてますか
先生 だれ？
男子 くまのさんです、小学26年生の、くまのさん
先生 くまのさん？
男子 くまのさん、
先生 転校生のくまのさん？
男子 ……そう、そうです！
先生 ええ、ええ、くまのさん、
男子 おぼえてますか！ よかった！ よかった！
先生 くまのさんが、どうかしたの？
男子 みんな忘れてしまっているんです！ 誰もくまのさんのこと覚えてないんです！
先生 そうなの、
男子 先生、くまのさんは、本当に、いましたよね、
先生 さあ、どうだったのかしら
男子 え、
先生 わたしもね、ずっと忘れていたの、
男子 え、
先生 わたしね、思うの、人間って、こどもからおとなになって、そして年をとってまたこどもに戻って、
死んでいくんじゃないかって、
男子 ……先生、
先生 なあに
男子 あのとき、僕がしたことは、間違っていたんでしょうか、
先生 くまのさんのことを思っ、やったんでしょう？
男子 いえ、僕は、きつと、ムキになっていたんです、
先生 しょうがないですよ、だってこどもだったんですもの
男子 ……
先生 同窓会をやるなら、あれを出さないといけませんね
男子 え、
先生 あれですよ、

男子 あれ？
先生 あら、忘れちゃったんですか、
男子 え、
先生 みんなで埋めたじゃない、
男子 あ、
先生 はい、じゃあ、みなさん、はじめますよ、さんはい！

先生、立ち上がり、老人の服やかつらを一瞬で脱ぎ去り、若返る。

30 卒業式の練習

音楽。

女子が、やってくる。

先生は机をピアノに見立てて、弾いている。

卒業式の練習風景になる。

女子 この六年間、たくさんの、出来事がありました、みんなで埋めた
男子・女子 タイムカプセル
男子 たくさんの
男 ……おかしい
女子 がつまってます
男子 はじめての
男子・女子 小学校
男 おかしいよ
女子 でも、上級生がやさしくしてくれました
男子 はじめての
男子・女子 クラス替え
男 こんなはずじゃなかった！
女子 でも、新しい友達ができました
男 絶対におかしい
男子 音楽発表会
男 やだやだやだ！
女子 でも、がんばりました
男子 運動会
男 ありえない！
女子 でも、とっても楽しかったです
男子 自然教室
男 最悪！
女子 でも、今では良い思い出です
男子・女子 そして今日
男子 ついに迎えた
男子・女子 卒業式
男 卒業したくない！
女子 という思いを胸に、
男子 (同時に) 今日ほく たちは、
女子 (同時に) 今日わたしたちは、
男 卒業しません！
女子 ちよっと！ ちよっと！ ストップ！

「日本の大人」

音楽が止まる。

男 いやだ、いやだ、

女子 プーさん、ちゃんとセリフ言ってよ！

男 おかしい、絶対におかしい

女子 先生！ プーさんが、まじめに練習してくれませんか！

先生 くまのさん、また二日酔いですか

男 ちがいます、

先生 じゃあ、どうしたの？

男 こんなはずないんです、ぼくが卒業するなんて、

先生 でも、くまのさん、このあいだのテストも100点だったじゃない

男 それがおかしいんです、ちゃんと逆の答えを書いたのに！

先生 逆？

男 先生、卒業したくないよ、おれ、まだ小学生でいたいよ

先生 あら、くまのさん、そんなにもこのクラスを気に入ってくれたのね、

男 そうじゃなくて、

先生 さあ、みんな、くまのさんのためにも、もう一度、卒業式の練習しましょう、

男子・女子 はい

男 きえー！

男、崩れ落ちる。気絶。

男子・女子 くまのさん

先生 (かけよって) くまのさん、だいじょうぶ

男 ぶるぶるぶる

先生 くまのさん、また二日酔いですね、ちよつと保健室に連れて行きます

男 ぶるぶるぶる

先生 みなさん、タイムカプセルに入れるもの忘れないように持ってきてね、

先生と男、行ってしまふ。

女子 ちよつとこんなんじゃ卒業式できないよ！ ねえ、

男子 ……

女子 来週だよ、来週なのに、もう全然練習できてないし！ わたしたちだけでも練習しよ、ね、

男子 ……

女子 おくたくん！

男子 ごめん、おれ、ちよつと、見てくる！

女子 ちよつと！

男子、走る。

31 保健室

男子 失礼します。

保健室。男子、右手にコーヒを持って入ってくる。男、寝ている。

「日本の大人」

男子 くまのさん、
男 ……
男子 くまのさん
男 ……
男子 だいじょうぶ？
男 ああ、おくだくん
男子 コーヒー、飲む？
男 ありがとう、……おいしい、
男子 校長室からとってきた、
男 ぶー！
男子 きたね！
男 だめだよ
男子 おとなみたいなこと言つなよ、
男 おとな！
男子 だいじょうぶ？
男 もうだめだ、こないだのテストも100点で、これじゃ通知表がマイナスじゃなくなっちゃう、ただの優等生になっちゃう！
男子 ……
男 どうして、
男子 ……
男 ねえ、おくだくん、どうしてだと思う？
男子 ……
男 え、
男子 ……
男子 ……
男 おくだくん、
男子 ……ぼくじゃない
男 うそ
男子 うそじゃない
男 うそつかないだよ
男子 ……
男 おくだくん！
男子 ……先生に、話した、
男 !
男子 それで、くまのさんのテストだけ、問題を全部、逆にしてもらったんだ、
男 どうして、
男子 くまのさん、
男 おくだくん、どうして、
男子 くまのさん、聞いて、
男 どうして、俺を卒業させようとした！
男子 誰だって、いつかは大人にならないといけないんだよ、
男 どうして！
男子 これで、やっとくまのさんも卒業できるんだよ、大人になれる、
男 余計なお世話だよ、
男子 くまのさんが小学生のままだったら、他の小学生が、くまのさんが、いつか困ることになるんだよ、
男 俺は大人になんかなりたくない、
男子 大人にならなきゃ、くまのさん、

「日本の大人」

男子 何にもしたくない！
妹 そんなこと言ってるどぶーさんになっちゃよ！
男子 うるさいな、
妹 最近、ぶーさんどうした？ もううちに来ないの？
男子 知らないよ、あんなやつ、

電話が鳴る、プルルル。

妹 あ、

妹、電話に出る。

男子 ……

妹 もしもし、おくだです

母親 あ、ともちゃん

妹 かーちゃん、かーちゃん！

男子 わかったよ

母親 ともちゃん、なおくんいる？

妹 いるよ、さっき帰ってきた

母親 じゃあ、なおくんが変わってもらっていない？

妹 わかった！ にーちゃん、かーちゃん、

男子 はい

妹 ぬふふ

男子 もしもし

母親 なおくん、

男子 うん

母親 だいじょうぶ？

男子 だいじょうぶだけど、

母親 うん、あのね

男子 うん

母親 お母さんね、なおくに言わないといけないことがあるんだけど

男子 うん

母親 本当はね、ちゃんと、直接、言わないと思って思ったんだけど、もう、すぐだから

男子 うん

母親 あのね、お母さんね

男子 うん

母親 なおくんに、謝らないといけないの

男子 うん

母親 あのね、

男子 もういいよ

母親 ううん

男子 いいよ、卒業式でしょ

母親 ……

男子 来れなくなったんでしょ

母親 ごめん

男子 しょうがないよ、だって、仕事忙しいんでしょ

母親 あのね、本当はお休みになるはずだったの、でもね、どうしても、わたしの受け持ってる患者さんが、(その日に、大事な手術があってね、あたしがいないとダメだった)

「日本の大人」

男子 あ、ちょっと、泣かないで、
妹 え、
男子 ほら、看護婦さんが、病院で泣いてたら、変でしょ
妹 かーちゃん、泣いてるの？
男子 泣いてないよ
母親 ごめんね
男子 いいよ、大丈夫だよ、ほら、もう戻ったら、
母親 また明日、ちゃんと話すからね
男子 うん、またそのときでいいよ、
母親 ちゃんと、戸締りして寝てね
男子 うん、
母親 なおくん、
男子 なに
母親 ……ありがとう
男子 うん、じゃあね
母親 うん、

電話、切れる。

妹 なんの話？ なんの話してたの？
男子 卒業式だよ
妹 卒業式！
男子 そうそう
妹 楽しみだなー
男子 ……
妹 ともちゃん、何の服来てこーかなー（とか、ひとりで盛り上がる）
男子 ……あのさ、
妹 なに
男子 低学年は、卒業式は休みだよ
妹 え、
男子 中学年以上じゃないと卒業式は出られないんだよ
妹 ……
男子 知らなかった？
妹 ……知ってたよ
男子 知らなかったんだろ
妹 知ってたもん！
男子 残念でした、
妹 知ってたもん！ 知ってたもん！
男子 泣くなよ、
妹 泣いてないもん！
男子 泣いてんじゃん
妹 泣いてないもん！
男子 だから泣くなよ、
妹 泣いてない！
男子 そんな、泣くほどのもんじゃないだろ、卒業式なんて、
妹 泣いてないもん！ にゃー、
男子 だから、泣くなって！
妹 にゃー、

妹、出て行く。

男子 ……

33 卒業式の朝

女子、出てくる。リボンをつけている。机をセットする。教室。

女子 おくたくん、

男子 え、

女子 おはよ

男子 あ、おはよ

女子 おくたくん、リボン、落としてたよ、

男子 え、ほんとだ、

女子 つけてあげる、

男子 あ、ありがと、

女子 ぶーさん、今日も来てないって、

男子 そう、

女子 あれから、もう来なくなっちゃったね

男子 うん

女子 なんか、いないといないで、さびしいね

男子 うん

女子 ぶーさん、でかいから、存在感あったもんね、

男子 そうだね、

女子 あれ、先生、遅くない？

男子 どうしたんだらう、あ、

先生がやってくる。リボンをつけている。

男子・女子 起立、礼、着席、

先生 おはようございます

男子・女子 おはようございます

先生 みなさん、ついに、この日が来ましたね

男子・女子 はい、

先生 みなさん、落ち着いて聞いて下さい、落ち着いて、おちちちち、ついついついついて、おつちて、

男子・女子 先生、落ち着いてください、

先生 みなさん、本当なら、体育館に移動する時間ですが、このまま、教室に待機していてください

男子・女子 え、

先生 ごめんなさい、ちょっと事情があって、式の始まりが遅れています、

男子・女子 (ざわざわ)

先生 でもだいじょうぶ、ちゃんと卒業式はやりまますから、

女子 え、先生！ なにかあったんですか！

先生 うん、でも、たいしたことじゃないの、

男子 え、なんですか？

先生 うん、ちょっと、

女子 先生！ どうして内緒にするんですか？

先生 いや、内緒にしているわけじゃなくて、

「日本の大人」

男子 ぼくたちが、こどもだからですか、
女子 先生、
男子 先生！
先生 そうね、みんなにだけ、内緒にするのは、よくないかもしれない、落ち着いて聞いて下さい
男子・女子 ……
先生 みなさんの、卒業証書が見つからないの、
男子・女子 え、
先生 でも、だいじょうぶ、今、先生たちが、探しています、きっと見つかります、だから、もうちょっと、もうちょっとだけ、ここで、待っててください、わかりましたか？
男子・女子 ……はい、
先生 ありがとうございます、また、呼びに来ます、

先生、出て行く。

34 卒業証書

女子 え、ちょっと、どういうこと？
男子 わかんない、わかんない、
女子 なんです！ どうして！
男子 わかんないよ、
女子 こんなのもってひどいよ！
男子 どうして、
女子 わたしたち、卒業できないの？
男子 そんなことはないと思うけど、
女子 卒業できなかったら、ずっと小学生のまま？
男子 いやいや、
女子 プーさんになっちゃう！ やだやだやだ
男子 落ち着いて、
女子 ……
男子 え、
女子 プーさん、
男子 え、
女子 プーさんだよ、
男子 え、でも、
女子 プーさんだよ！
男子 決めつけたらよくないよ！
女子 じゃあ、こんなことする人、他に誰がいるの？
男子 先生の見間違いかもしれないし
女子 ちよっと、みんな、プーさん、探そうよ、
男子 やめるよ！
女子 なんて、
男子 くまのさんは、そんなことしないよ、
女子 なんて、かばうの
男子 別にかばってないよ、
女子 おくだくん、何か知ってるの
男子 知らないよ

「日本の大人」

女子 おくだくん、何か知ってるなら、教えてよ、
男子 ……
女子 おくだくん！
男子 ……ちょっと、おれ、見てくる！

男子、走っていく。

女子 ちょっと、おくだくん！ 待って！

女子、追いかける。

35 くまの搜索

男子、走って男を探す。

男子 くまのさん、

男子 くまのさん、

男子 くまのさん、どこ！ どこ！ どこ！

36 校庭

セミの鳴き声。

男子 ……あれ、

女子、歩いてくる。でも様子が違う。

男子 あ、ちょっと待って

女子 え、
男子 あの、これって、どこから入ったらいいのかな、
女子 え、

男子 あれ、何年生？ あのさ、俺、この学校の卒業生なんだけど、なんか入り口が見つからなくて、

どうやらここは20年後の小学校らしい。女子は、まるやまではない女子だった。

女子 ……

男子 ん？

女子 きゃー！
男子 え、きゃーって、
女子 ヘンタイでたー！

男子 いや、ヘンタイじゃないよ

女子 せんせーい、たすけてー！
男子 いや、ちょっとまって、

女子、走って行ってしまふ。男子、追いかける。

37 くまの搜索2

男子、走って出てくる。

男子 くまのさん、くまのさん、

いつのまにか20年前に戻っている。
もう男子がおとな、なのか、こども、なのかわからない。

女子・妹・男子 はじめて会った、通学路！
男子 いない！
女子・妹・男子 いつも寝ていた、保健室！
男子 いない！
女子・妹・男子 料理酒飲んだ、家庭科室！
男子 いない！
女子・妹・男子 アルコールランプ飲んで、吐いてた、理科室！
女子・妹・男子 いつも夕日を眺めていた、屋上！
男子 え、

38 屋上の話

屋上。妹、がいた。

男子 ……ともこ、
妹 にーちゃん、
男子 お前、何してんだよ、
妹 べつに、なんにも、
男子 あぶないだろ、降りろよ、
妹 ……
男子 なんで、こんなところに、いるんだよ、
妹 だって小学校だもん、ともちゃん、小学生だもん、
男子 低学年は休みだって言ったろ、
妹 知ってるもん
男子 お前、今日、家にいるはずだろ、なにやってんだよ、
妹 ……
男子 ……おい、
妹 なに、
男子 ……ともこ、
妹 なに、
男子 その、ランドセルの中、何入ってたんだよ、
妹 (なにかおもしろいもの言う)
男子 ランドセル、開けてみる、
妹 やだ、
男子 ランドセル、開けて中、見せる、
妹 いやだ！
男子 とまこ！

「日本の大人」

妹 いやだ！
男子 ともこ！
妹 いやだ！

ともこ、机の上に立つ？／穴の上に立つ？

男子 ともこ！ 生まれ！
妹 だって、だって、にーちゃん、卒業したくないんですよ、
男子 え、
妹 にーちゃん、かーちゃんと、一緒に卒業式したいんですよ、
男子 なにいつてんだよ、お前、
妹 にーちゃん、無理してる！ ともちゃん、わかるもん！
男子 無理なんかしてねーよ！
妹 にーちゃん、こどものくせに、無理して、大人のフリしてる！
男子 ……
妹 自分で自分のこと大人だって思ってるから、まだこどもなんだよ！ にーちゃん！

ともこ、ランドセルの中にあつた卒業証書をまく。

男子 なにやってんだよ！
妹 だって、もううんざりなんですよ
男子 え？ ……あ、ちが、
妹 にーちゃん、ともちゃんがいなかったら、よかった？
男子 え、
妹 ともちゃんがいなかったら、にーちゃんもつと、かーちゃんに甘えられた？
男子 なに言つてんだよ
妹 だって、だって、
男子 ガキがえらそーなこと言うな！
妹 ともちゃん、ガキじゃないもん！ わあ！
男子 ともこ！

男子、落ちそうになった妹を受け止める。

男子 ぐえ
妹 にーちゃん、
男子 ……
妹 ……にやー
男子 ……
妹 にやー、にーちゃん、ごめんなさい
男子 ……
妹 にーちゃん、ごめんなさい
男子 ……あんなの、ウソに決まってるんだろ
妹 ごめんなさい、
男子 もういいよ、ていうか重いよ、自分で立てる
妹 ……
男子 どっかケガしてないか、
妹 だいじょうぶ、
男子 お前、これ、どうすんだよ、

「日本の大人」

「日本の大人」

妹 え、
男子 拾いに行くぞ、
妹 うん、
男子 ちゃんと、あやまんだぞ
妹 んむむぐ、
男子 自分がしたことちゃんとあやまんのが、大人だぞ
妹 ……おとな？
男子 にーちゃんも、一緒に行ってやるから、
妹 一緒に、行ってくれるの？
男子 当たり前だろ
妹 にーちゃん、
男子 ほら、

男子と妹、出て行く。

39 タイムカプセル

すぐに妹と男子、出てくる。20年後らしい。

男子 だから、なんにもしてないって
妹 なんにもしてないとか、そういう問題じゃないの、
男子 どうして
妹 お兄ちゃんのとときは時代が違うんだから、
男子 どっから入ったらいいか、聞いただけだし
妹 だいたい部外者が勝手に入るだけで、問題だからね
男子 部外者って、卒業生だよ、
妹 とりあえず、形式だけでも、ちゃんとやっとかないといけないから、
男子 わかったよ、
妹 はい、じゃあ、入ってきて

女子、入ってくる。昔のまるやまとは違う、まるやま(ややこしい)。

妹 はい、まるやまさん、この人で、間違いない？
男子 そうそう、
妹 まるやまさんに聞いているの、
女子 はい、
妹 どこか、さわられたりとか、した？
女子 してません、
妹 じゃあ、なにか卑猥なことを言われたりしましたか？
男子 なんだよ、卑猥って、
妹 黙って、
女子 ううん、道を聞かれたただけでした
妹 じゃあ、間違いだっただってことで、本当にだいじょうぶ？
女子 だいじょうぶです
妹 よかった、
男子 お前、疑ってたのかよ
妹 え、ううん、全然、信じてたよ
女子 先生、

妹 なに、
女子 もしかして、先生のお兄さん？
妹 あ、うん、そう
女子 前に、先生のこと助けてくれたって話してた、
妹 あ、まあ、そうなんだけど、それはいま言わなくていいかな、
女子 まちがえて、すいませんでした、
男子 あ、いや、だいじょうぶです
妹 はい、もういいですよ

女子、出て行く。

男子 お前、やめろよ！
妹 お兄ちゃんだっていつも話してんじゃん
男子 外で話したら恥ずかしいだろ
妹 そんなで、何しに来たの
男子 だから、タイムカプセル、
妹 タイムカプセル？
男子 そう、同窓会で使うから、掘り起こしに来たの、
妹 はい、わかりました、じゃあ誰かに聞かれたら、オクダ先生の許可を得てますって、言ってね、
男子 え、ついてきてくれないの？
妹 なんで、
男子 ひとりで掘り起こすの、大変だなーって、
妹 たまには体、動かしなよ、
男子 わかったよ、
妹 じゃあ、あたし、まだ、仕事あるから
男子 はいはい

妹、出て行く。

妹 お兄ちゃん、早くよくなってね、
男子 だから病気じゃないって、
妹 頼りにしてんだから、
男子 ……
妹 食器、洗つといてよ！
男子 わかったよ！

40 卒業式、直前

女子（本物のまるやま）、出てくる。20年前。

女子 おくだくん！
男子 うん、
女子 どこいったの？
男子 いや、
女子 見つかった？
男子 え、
女子 プーさん！
男子 ううん、いや、実は、

「日本の大人」

女子 え、
男子 あの、
女子 あ、

先生、出てくる。(この先生は20年前の先生か、現在の妹か)

先生 みんな、お待たせしました、
女子 先生！ わたしたち、わたしたち、卒業できるんですか？
先生 もう、だいじょうぶ、
女子 え、じゃあ、
先生 みんなの、卒業証書は、無事に見つかりました！
女子 よかったー！ おくだよかったねー、
男子 ああ、うん、
先生 だから、安心して
女子 先生、
先生 なあに
女子 誰が、盗んだんですか？
先生 盗んだ？
女子 やっぱり、プーさん、
男子 ちがう！
女子 え、
男子 プーさんじゃない！
女子 え、おくだくん、どうしたの
男子 ちがうんだよ、
先生 お口はチャック！
男子・女子 ……
先生 ごめんなさい！
男子・女子 え！
先生 ごめんなさい！ わたしが全部やりました！
男子・女子 ええ！
先生 みんなの、大事な卒業式を遅らせてしまって、ごめんなさい！
女子 ……先生、どうして？
先生 わたしが誰よりも、こどもだったってことです、
男子・女子 ……
先生 ごめんなさい！ みなさん、許してください！
女子 もういいよ
先生 ごめんなさい
女子 もういいよ、おくだくんも、いいよね
男子 うん、
女子 みんな、いいよね、ほら！ だから、先生、気にしないで、
先生 ありがとう、みなさんが、生徒でわたしは本当にうれしい、かったです
男子・女子 ……
先生 残念ながら、くまのさんは、今日も欠席です、
男子・女子 ……
先生 全員でこの日を迎えられなかったことだけが、わたしは残念です、
男子・女子 ……
先生 では、みなさん、卒業式が始まります、体育館に移動しましょう、
男子・女子 はい、

「日本の大人」

女子、出て行く。

男子 ……先生、

先生 なに

男子 どうして、

先生 おくだくん、大人ってどんな人だと思う？

男子 わかりません

先生 うん、先生も、本当のところはよくわかりません、

男子 大人なのにわからないんですか、

先生 大人になればなるほど、わからないことだらけですよ

男子 ……

先生 タイムカプセル、掘り起こしに行くの？

男子 はい

先生 同窓会、楽しみにしています

男子 はい

先生 では、行きましょう、卒業式がはじまりますよ、

先生、出て行く。男子、ひとり、残される。

男子 ……

音楽が流れた。

41 口上

以下、男子がひとりと言う。

さようなら

さようなら

さようなら

ぼくたちは

おとなになります

わたしたちは

卒業します

時間は、休みなく、進みます

ぼくたちは、成長しました

背が伸びました

身が肥えました

歯が生えました

(屁がでました)

たくさんの出会いを経験しました

たくさんの別れを経験しました

時間は、止めどなく、ながれます

鳴きやまないセミ

溶けないかき氷

燃えつきない花火

永遠に終わらない夏休み

そんなものは、ない

みんな、おとなになった

みんな、卒業した

だけど、あいつは、ちがった

あいつだけは、ちがった

あいつは、変わらない

あいつは、働かない

あいつは、動かない

あいつは、なにもしない

あいつは、やる気がない

あいつは、でかい

おもい

くさい

せこい

やばい

間違いない

だけど

あいつは、いない

あいつは、もう、いない

もう、いない

4 2 タイムカプセル

いつのまにか、床の穴たちが光り、タイムカプセルの穴から煙が出ている。

男子 ……？

男子、穴を開けて、中を覗き込む。

中から、光と、煙が、あふれだす。

男子、その穴から、古びた、絵日記を取り出す。

男子 ……

男の声 おーくたくーん、あーそーぼ

男子 え？

穴から、男、登場。

「日本の大人」

男子 ……くまのさん！
男 ひさしぶり！
男子 くまのさん！
男 おくだくん、ふけたな！
男子 くまのさんは、……全然、変わってない！
男 当たり前でしょ、俺は、永遠の小学生なんだから、
男子 どこにいたの、ずっと、ずっと、探してたんだよ、どこにいたの！
男 ここ、
男子 え、
男 タイムカプセル、の中、
男子 え、まじで
男 まじで、そんで20年間、ずっと寝てた、
男子 え、そんなことできるの？
男 できるんだなあ、これが、
男子 どうやって！
男 ……
男子 え、
男 絶対に、誰にも言わないって約束する？
男子 ……できない、僕はもう約束できない、
男 じゃあ、教えられないな、とっておきの裏ワザだから、
男子 くまのさん、
男 なに、
男子 ……ごめんなさい
男 おくだくん今、なにしてるの、
男子 なんにも
男 なんにも？
男子 なんにもしてないよ
男 え、俺みたいだな！
男子 ほんと、
男 道理で、おぼえてたわけだ、
男子 そうなんだ、みんな、みんな忘れちゃってるんだよ！
男 大人になったらみんな、俺のことは忘れるの、
男子 そうだったんだ、
男 なんて、なんにもしないの？
男子 わかんない、急に、なんにもしたくなかったんだ
男 わかるわかる
男子 ただ、空を眺めて、過ごしたくなかったんだ
男 わかるわかる
男子 のんびり考え事して、生きたくなかったんだ
男 じゃあ、俺と一緒に行く？
男子 え、
男 俺と一緒に、小学26年生やっちゃう？
男子 え、
男 おくだくんも32才でしょ、これで本当に俺たち同級生じゃん、
男子 ……
男 どうする？
男子 ……僕は、
男 うん

「日本の大人」

男子 ……僕は、やっぱり、大人になるよ

男 ……

男子 大人は、

男 大人は、

男子 いつもわかったふりしてる

男 ……

男子 いつもくよくよ悩んでる

男 ……

男子 いつも周りを気にしてる

男 ……

男子 いつも見て見ぬふりしてる

男 ……

男子 いつもウソをついている

男 ……

男子 だけど、僕は、やっぱり、大人になるよ

男 そっか

男子 うん

男 じゃあ、本当に、お別れだな、

男子 でも、くまのさんのこと忘れないよ、

男 無理だよ、

男子 そんな、……あ！

男 ん？

男子 でも、これに、これに、ちゃんと書いてある

男 あ、ほんとだ

男子 だから、きつと、だいじょうぶ、

男 では、これから、おくだなおとくんの卒業式をはじめます！

男子 え、

音楽。世界が一気に明るくなる。

男子 え、なに、

男 卒業生、入場、おくだなおとくん！

男子 え、

男 返事、返事して、卒業生、入場、おくだなおとくん！

男子 はい

男 在校生、入場、おくだもちゃん！

妹 はい！

妹、やってくる。

男 保護者、入場、おくだまさこさん！

母親 はい

男子 え、

母親、やってくる。

男子 ……

母親 なおとくん、

「日本の大人」

男子 ……
母親 遅くなって、ごめんね
男子 ……ううん
母親・妹 卒業しよーしよー授与、くまのぶーさん！
男 はい！ それ、ちよつと貸して、
男子 え、

男、絵日記を男子から受け取る。

男 卒業証書 おくだなおと、君は、本日をもって、こどもの全過程を修了したことを、ここに証する

男、絵日記を男子に渡す。

男 おめでとう
男子 はい、

みんな、拍手。

男 では、これをもって、卒業式を終了します、
男子 はい、
男 一同、礼！ 退場！

妹と、母親、去っていく。

音楽もいつのまにか終り、夕焼けに戻っている。

男子 くまのさん、
男 うん、
男子 ありがとう、
男 うん、
男子 さようなら
男 さようなら
男子 さようなら、
男 さようなら！
男子 さようなら！
男 さようなら！
男子 早く行けよ！
男 もう行くよ！
男子 行かないじゃん！
男 今、行くよ！
男子 全然、行かないじゃん！
男 だから行くって！
男子 早く行けよ！
男 行くよ！
男子 早く行けよ、
男 また、いつか！
男子 また、いつか！

男、出て行く。

男子 ……

男子、日記を片手に佇む。夕方。ひぐらしの鳴き声。

男子は、すべてを忘れてしまったのだらうか。

いつかの妹、もしくは、まるで知らないどこかの小学生が出てくる。

妹 おじさん、そんなところで、なにしてんの、

男子 ……なんにも

照明、セミの鳴き声、カットアウト。

「日本の大人」おしまい。

本作品は、あいちトリエンナーレ2013の委嘱作品として執筆されました。
本作の著作権は、作者である柴幸男に帰属します。
上演許可などのお問い合わせは、作者の所属する劇団「ままごと」「まご」まで。
上演をする際は有料無料に関わらず、必ずご連絡ください。

ままごと HP www.mamagoto.org
MAIL mamagoto.org@gmail.com